

# 国営九頭竜川下流農業水利事業の概要

## 地区の概要

九頭竜川下流地区は、福井県東部を流れる九頭竜川の両岸にまたがる福井・坂井平野に位置し、水稻を中心とした県内有数の農業地帯を形成しています。この地域の農業を支える基幹的な農業用水路は完成後、相当の年数が経過していることから老朽化が進行しています。

このような中、国営九頭竜川下流農業水利事業は、平成11年度に着工し、既設の農業用水路をパイプライン化することで、用水不足や塩水遡上による塩害が生じていた農地に新たに農業用水を供給するとともに、地形の高低差を利用した自然圧により農業用水を送水することで、維持管理費の軽減、パイプラインが持つ潜在能力の顕著化や地域用水の機能増進を図っています。

## 地区の諸元

- 関係市町…福井県福井市、坂井市、あわら市、永平寺町
- 受益面積…11,642ha(水田10,309ha、畑1,333ha)
- 主要工事…幹線用水路 54.8 km他
- 栽培作物…コメ、大麦、野菜、果物など



## 事業実施状況

### ■パイプラインの埋設（十郷用水路）



改修前の農業用水路



パイプラインの埋設  
(鋼管：口径3,500mm)



パイプライン埋設後

### ■送水施設の整備



鳴鹿大堰 右岸取水口



中央管理所



右岸幹線用水路  
(強化プラスチック複合管：  
口径2,800mm×2条)



十郷調圧水槽



春江北部調圧水槽



江上調圧水槽